



## 國体受入の具体的目標

1961・11 第19回国民体育大会柏崎市準備委員会

めとつの会員委準備	
(1)	審議委員会が、実行委員会にて行うる事は、の準備委員会が、實行委員会にて行うる事は、
(2)	審議委員会は、審議委員会を設け、委員会から報酬を受けたものと交換する。
(3)	審議委員会を設け、専門的な問題の検討管理を行ふ。
(4)	専門委員会は、必要ないことは審議委員会を設け、特に分科会で、大抵は、専門のことを担当せらるる者が、なる。

# 三十六年度の柏崎競泳界

三井田吉

一、絵のような成

はじめから成算をもちたわけではないが、今年の柏崎水泳界は、絵に描いたようなので、つい結実をものすことができた。ところも同じみちのくの旅路、そのひとつは、酒田市のインターハイ東北七県ブロック大会において、柏商が四年ぶりに総合優勝の野望をとげたこと、そして他のひとつは、新しく開催された全国中学選抜水上東北大会において柏崎一中チームがなげにも初優勝を飾ったことである。

柏商の場合は、往年の黄金時代に比べて、チームとしてはやはり切り札に欠けるうらみはあるけれど、ふたつのリレーをものにするというような、いわゆる中堅選手の団結力が中心となる味のあるもので、やはり新たな喜びを噛みしめたわけである。

一方の柏崎一中の場合、今春全国級の中学選手島岡（背泳）を始め、数人の有力人材を送り出して、いたしました。このブロックの資料もなかなかつかみにくくただ焦慮の日を過して、いただけに、この偉業はまさしく青天へのぎれきという実感で、関係者をおどりあがらせたことであった。この学校の水泳部、毎年人々に教訓を示してくれるようである。熱意あれば、そこに子供は育つものであることにうなづかれる。ありていにいって、毎日あの小さなブルーでしぶきをあげて、下級生など、お世辞にも将来をしのばせるほどの素質は見当らない。痩せ細った小学校からの新参者のなかから、よくも種切れになることなく、いきいきとした水に馴れた肌の持主が生みだされるものである。選手と、それをとりまく学校に対して敬意をささげるゆえんである。

二は、今春とくに期するころあって柏商に進学のを求めた。不幸にもシーソン当初腰を痛めたため、基礎づくりの点でついていに全シーズン終ってみて、意にかなないものを残したのはしまれる。然し「とくにに期するものありて……」という心意気は高く買つたから強者を求めるという理、それはそれなりに思つめたものがあつたにちがいない。この両君、中学時代の全試合に同時ゴールインをするといふ縁といふ因縁つきの好敵手であった。それだけに島崎出身の小関保信が存在していたのである。強者がもよいであろう。じつは商には一年先輩にあたるに期するものありて……

かられども、春季地区大会では、練習不足を彼一流氣力で補い、ふたたび一歩現出である。しかも今度はおくれは惜しまれたのであるけれども、春季地区大会では、練習不足を彼一流のシーソン当初の調整の間にゴールインをするといふ縁といふ因縁つきの好敵手である。しかも今度は同じ所属の選手として、まさに離れ業をやっている。また字時代をしのぐ根性をぶつけ合った。

ところが役者はいま一回いた。今春日本水連の指定強化合宿に参加した相川高等学校二年生関鉄男がそれをこなす。身長一米七〇を越える典型的な背泳選手、この二人は、本年度の県高校競泳選手権大会で、背泳を最も高いものにしてきた。引きあげた役者たちでござる。インターハイ県大会、東北大会などともにこの三人は同時にゴールに飛び込んだ。そして柏商の二年生はすべて判定で敗れていた。こういういきさつの中で然えざかっていった。どうとう宿願を果した。

道と満足して柏柿し惜れど、基シ心地のいいものである。さういふ點で、この選手が一歩前に進んだのである。

怪物の選手が、そのもつた才能を最大限に發揮する。これが、この種の競争の本質である。同じ三中生も、この後半に持ち込まれた坂井選手を見た。坂井選手は、その優れた技術と、決して甘くない戦い方で、多くの選手たちを魅了した。しかし、坂井選手の勝利は、必ずしも彼の才能の勝利ではなく、彼の運営力によるものだった。この点で、坂井選手は、他の選手たちよりも一歩先進的だった。

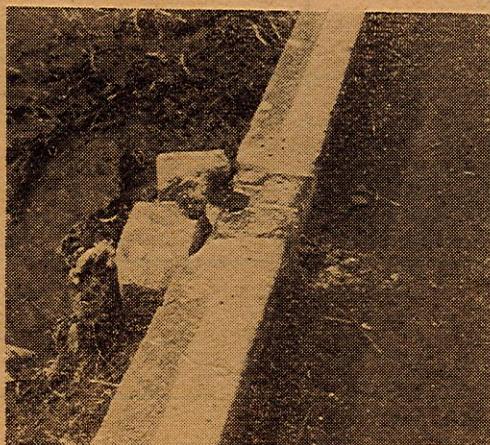
「スポーツは人間だけが持つ文化の一つである。これをより高く、より美しいものにするには、スポーツを行なうものの精神と、そらく環境の清らかさが必要である。美しい世界のなかで生がて生活を導く基会のために貢献する。云々」（スポーツ綱領より）

の間、一般人、学生  
ず一貫して流れる  
「我々の心身鍛錬場  
で育てよう」という  
あった。みんなが競  
技にした。敬礼をし  
ら競技場に入る風習  
和な所から生れたの  
う。使用手続もい  
使用料規定もなかつ  
ため勤労奉仕で修  
経費は必要な都度分  
など全く、自主的な管

四、新たなる課題  
昨年の暮から急ピッチで希望を燃やし出した新潟県体水球説問題も、この期を逃すことなくその開催が約束された。連盟には、想像外の好意と感激されることとなり、よろしくお詫び申し上げます。

あまくをのに来ドシリ ももきなうとッとうは。使うろな足あとに破 終る くら越はな別葉と氣 も、二課チ地  
るヲ勧て島ナ 趙  
こやをの縣に

## 体育施設の使用は これでいいか



競技場で最も大切な角石も破壊された